

令和6年安中市議会第1回定例会は、2月27日から3月19日までの22日間の会期で開催されました。

この定例会に市長から提出された議案は、人事関係や条例の制定など56件、令和6年度予算関係8件、合わせて64件でした。

また、議会提出議案として議案1件が提出されました。

## 定例会のあらまし

- ◇27日＝本会議 会期の決定、議案54件を上程(内7件を即決)。議案を各委員会に付託。
- ◇28日＝本会議 施政方針。令和6年度予算関係8議案、議案1件を上程。予算審査特別委員会を設置、同委員会に付託。
- ◇8日＝総務文教常任委員会
- ◇11日＝福祉民生常任委員会
- ◇12日＝経済建設常任委員会
- ◇14・15日＝一般質問
- ◇19日＝本会議 委員長報告、質疑、討論、採決。議案1件を追加上程。市長提出議案56件、議員提出議案1件を可決。閉会。



今定例会における一般質問は、3月14日と15日に行われ、9名の議員が市政全般について、当局の所信をただし、活発な議論が展開されました。

質問者全員の質問と答弁の要旨を質問者の原稿に基づき発言順に掲載しています。

PCや  
スマホでも

議会をご覧ください!

次の定例市議会は、6月10日～  
6月24日までの予定です。



HPVワクチン接種の推進・子育て支援・学校健診・安心安全のまちづくりについて

ながしま ようこ (公明党)  
長嶋陽子 (公明党)

### キャッチアップ接種について

問 対象者への理解促進と周知はどうか。

答 (保健福祉部長) 接種を検討・判断するための有効性・安全性に関する情報やスケジュール等を市ホームページや広報、SNSで配信しています。また接種後も、子宮頸がん予防の観点から、がん検診も含めた対策が引き続き重要である点について併せて周知しています。

問 実施期間は令和7年3月31日までで、残り1年である。未接種者へは、個別通知が必要と考えるが、どうか。

答 (同部長) HPVワクチンについては、キャッチアップ接種も含め、県より周知・勧奨に向けての協力依頼がありました。県が作成した情報提供のひな型等を活用し、検討します。

### AEDについて

問 設置のAEDケースに、傷病者の胸部を覆うための三角巾を配備することは、どうか。

答 (保健福祉部長) 三角巾は、いざという時に倒れている方のプライバシーを守ることや、止血、固定など必要に応じた使用も可能と思われます。AEDケース内に三角巾とリーフレットを配備し、状況に応じた使用方法を周知、啓発していきます。

問 AED使用方法の理解促進の取り組みは。

答 (同部長) 毎年9月に開催している「救急の日記念講演会」で、AEDの使用方法や心肺蘇生法について安中消防署救急隊による実技指導を行っています。今後は、啓発チラシ等にAEDの使用方法について二次元コードを記載するなど、一刻を争う救命の場面に備え、大切な命を守るための知識を啓発していきます。

その他、「1カ月児」及び「5歳児」健康診査支援事業、子育て世帯の市営住宅の入居、学校健診のプライバシーや心情に配慮した環境整備について質問しました。